

入院診療計画書② 鼻中隔彎曲症・肥厚性鼻炎

ID	患者ID	新規作成日	新規作成日
氏名	氏名		

日付	1日前		手術前	手術後	1日後
経過	手術について理解できる			疼痛のコントロールができています	日常生活の注意点が理解できる
目標	発熱がない				発熱がない
	転倒予防行動ができる				
注射		8:30手術の方は手術室で点滴をします。それ以降の方は午前中に実施します。		止血剤等の点滴をします。夕食が半分以上食べられたら、点滴は終了し針を抜きます。	
投薬	持参薬は指定されたものだけ服用します。持参薬はすべてお預かりします。	指定された薬だけ内服します。看護師が説明します。			持参のお薬を再開します。退院処方が開始になります
検査					
放射線					
処置	診察 手術部位の確認をします。	手術前 弾性ストッキング装着 		弾性ストッキングは翌朝まで装着してください。	診察の際は看護師が呼びます。病棟の耳鼻科診察室で行います。手術の翌日、または退院後の初回外来で鼻のガーゼを抜きます。
		朝7時頃、麻酔が浸されたガーゼを鼻に挿入します。		手術後、酸素を吸入します。	
食事	 21時以降は食べたり飲んだりできません。	 食べたり飲んだりできません。		 お腹の音などを確認し、夕食からお食事を開始します。米飯になりますので食べにくさがあれば看護師までお伝えください。	 朝食を食べてからの退院となります。
清潔	 入浴することができます。時間などは看護師とご相談ください。	 手術前の入浴は行えません。朝、歯磨きやうがいを行ってください。			
排泄	 トイレの回数確認	 手術室へ行く前にトイレを済ませてください。		 ふらつきがなければトイレへ行くことができますが、必ず看護師の付き添いで歩行します。	
活動	安静度  特に制限はありません。外出・外泊はできません。	 手術前はできるだけお部屋でお待ちください。		 ベッド上での安静となります。枕は使用しないでください。	 歩行開始後弾性ストッキング除去可。安静度は院内歩行可能ですが、出血や病状により範囲が変更となる場合があります。病棟を離れる際は看護師に声をかけてください。
	リハビリ	リハビリテーションの予定はありません。			
看護ケア	 入院生活時から退院までの流れを説明します。 ・貴重品の確認。 ・ナースコールや入院生活にて気を付けていただきたい9箇条の説明をさせていただきます ・ティッシュ1箱を準備してください ・パジャマのレンタルをされない場合は浴衣とバスタオルをご用意ください（※手術の際にT字帯を使用した場合は、使用後に売店で購入し病棟へ返却してください。）	 手術室へ行く前に手術着へ着替えます。		 綿球の汚染時は看護師が適宜交換しますが、自己で交換できる場合は交換方法を指導します。 ティッシュでの鼻かみは禁止です。 口呼吸になります。喉にたれ込んだ痰は吐き出してください。	
	 入院時、身長・体重を測定します				
確認事項	 手術同意書 輸血同意書 特定生物同意書（・麻酔同意書→麻酔科の診察後にお渡しします） 入院診療計画書 上記の書類を確認します。 手術出棟時間は（ ）です	 手術室へ行く前に、貴金属類やコンタクトレンズ、入れ歯ははずしていきます。手術中、ご家族は病棟テイルームか病室でお待ちください。病棟をはなれる際には必ず看護師に確実に繋がる連絡先をお知らせください。		 手術のお迎えの際にご家族も同席してください。手術室の前で医師から説明があります。	 退院書類（会計・次回外来・退院証明書・診察券） ・ネームバンド ・持参薬 ・退院処方 上記を確認して退院です。
	 浴衣 バスタオル ティッシュ 上記をご用意をお願いします。 ※レンタルを申し込みの方は、浴衣・バスタオルは病院で準備をします。 ・弾性ストッキングのサイズを測らせていただきます。	  			
指導	生活の注意点についてパンフレットで説明をします。鼻洗器の購入は不要です。				
経過表	 体温等測定。症状の観察や不安なことを確認	 体温等測定。手術前の症状や体調の確認			 朝食前に体温等測定